

事業番号	10 05 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣被害防除対策事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp		
	信州創生の基本方針			実施期間	H16 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	施策展開	4-1(2) 信州に根付くつながりの継承 (イ) 住民主導による地域の活性化					

1 事業の概要

目指す姿	ニホンジカ、ツキノワグマ、ニホンザル等の野生鳥獣から森林に隣接した農地、造林木を守るため、地域が実施する被害防除対策に対して助成をおこない、農林業被害の軽減を図る。		
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣による農林業被害はここ数年微減傾向であるが、依然として高い状況：農林業被害額約10億7千万円（平成26年度） 防除対策実施済み地域は被害が減少するものの、新たな地域で被害の発生が確認されており、継続的な対策が必要。 		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 林業被害に対する継続的な対策として国の「森林・林業・再生基盤づくり交付金」を活用して、県が市町村等を支援する必要がある。	
	県民との協働による実施：	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）					
	農林業被害の減少市町村の割合 80%：平成22年度（森林づくりアクションプラン策定年）を基準年とし、前年実績を参考に設定。					
	② 事業内容（単位：千円）					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
	樹皮剥ぎ防止テープ巻き事業（ツキノワグマ、ニホンジカ）	補助金・交付金	造林木の幹にPPテープ等を巻きつけ、ツキノワグマ、ニホンジカによる樹皮剥ぎを防止した。	900	900	900
			合計	900	900	900

事業コスト	区分(単位：千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標	
	当初予算	10,465	900	900				目標	成果		達成状況
	補正予算	-6,693			農林業被害減少市町村の割合	60%	80%	80%	83%	達成	—
	合計(A)	3,772	900	900							
	Aの財源										
	一般財源										
	県債										
	国庫支出金	10,465	900	900							
	その他	-6,693	0	0							
決算額(B)	3,772	900									
概算人員数	職員数(人)	0.5	0.5	0.5							
概算人員費	概算人員費(C)	4,138	3,957	3,957							
概算事業費	概算事業費(B(A)+C)	7,910	4,857	4,857							

目標に対する成果の状況	各地域において地域の連携による被害対策を推進した結果、県内77市町村中64市町村で農林業被害が減少し、目標を達成できた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	ニホンジカやツキノワグマによる林業被害軽減に向け、地域における防除対策への支援を行うため、引き続き事業を実施。